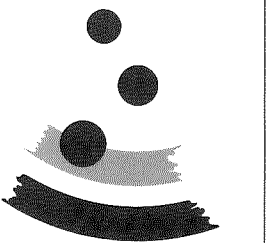


発行所 片貝新聞社
〒947-0101
小千谷市片貝町10367-4
TEL 0258-84-3246
FAX 0258-84-2632
編集発行人 吉原芳郎
印刷所 吉原印刷

題字 黒崎敬遠氏



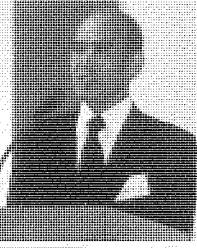
JA片貝町
シンボルマーク
天の恵み地の恵み

ふるさとを思い気持で40年

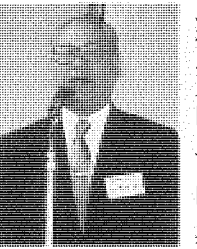
東京片貝会盛況に開催

片貝町からも大勢が駆けつける

東京片貝会創立40周年記念総会が、7月11日正午から、東京上野の精養軒で開催された。片貝町からも...



阿部修次会長



吉井協議会長



関市長

阿部修次会長は「東京片貝会も今年で40周年を迎えた。歴史をさらに伸ばしてゆかなければならないと心...



「懐しい」の声しり。巫子翁

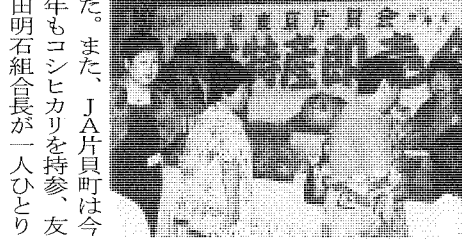
を次々と披露したが、中でも数年前に復活したばかりの巫子翁は「何十年ぶりだろ」と感激する人が多数...

主張

また小千谷市民総参加の花火や各種募金のように封筒を各戸に回し浄財を募る方法、或いは忍字亭を守る会でも運営する会...



物産展も好評



会場はギッシリ満員

黒崎氏と瑞雲書道展

片貝出身で東京在住の書家、黒崎敬五郎氏(敬遠)が所属する第34回瑞雲書道展が東京片貝会に先だって...

かたかい春秋
土用の丑(う)とて、万葉集にも夏やせし(し)の日は7月にウナギが良い云々を詠んだ歌があるとのこと...

JA片貝町が農政講演会
8月26日(AM)9:00
JA片貝町(友田明石組合長)生産課では8月26日午前9時からJA片貝町3階ホールで...

介護保険制度をよく分かつ
説明会開催
小千谷市健康福祉課では去る7月2日(金)・6日(火)の両日午後7時30分から片貝公民館2階ホールで...

鴻巣の新鮮野菜人気
即売所「花母茶」が登場
県道片貝-山谷線(通称西部線)の鴻巣入り口バスとれたてのナス、キュウリ...

芸能まつり終わる
第16回片貝市民まつりが片貝公民館・片貝芸術まつり実行委員会主催...

花母茶 KABOCHA
半は常連客で「品物が新鮮で安いので」、(金)にはかな電話025-3182へ

中越大会で片貝中パワー炸裂

バスケット優勝、バレー準優勝

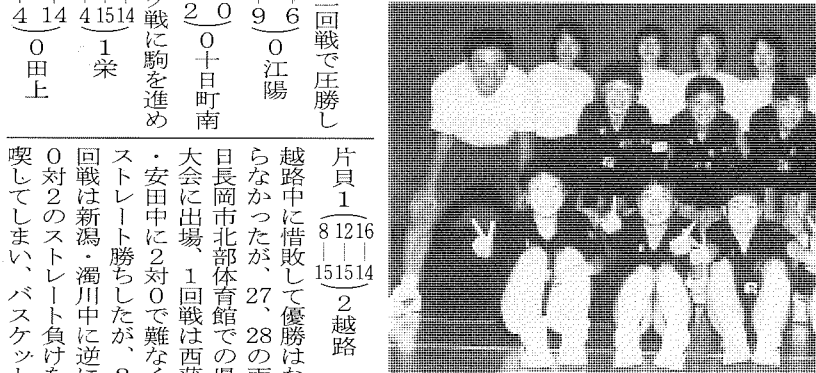
片貝中学校のバスケットボールが中越大会で優勝、バレーボールが準優勝と、期待どおりの好成績をあげて、27、28の両日開催された県総合体育大会へ駒を進めた。しかし、県大会は2回戦で共に破れた。



バスケットボール
7月7、8の両日加茂市民体育館で開催され、片貝中はシードされ、2回戦から登場した。2回戦は見附西中を52(23)対35(3)の差で破り、準決勝は三條二中を49(25)対31(18)の差で破り、決勝は宮内中と対戦。準決勝は宮内中と対戦。片貝46(32)対39(15)の差で勝利し、準決勝は宮内中と対戦。片貝46(32)対39(15)の差で勝利し、準決勝は宮内中と対戦。片貝46(32)対39(15)の差で勝利し、準決勝は宮内中と対戦。

果たし2年ぶりの優勝を飾った。バスケット部顧問 北見 義樹
中越大会では、皆様の多大なるご声援を受けながら優勝させていただき、大変ありがたうございました。県大会では、過去3年間僅差で北信越大会出場を逃がしているだけに、その教訓を生かし、全力で頑張りたいと思います。

バスケットボール部主将
吉原 佑
7月7日、8日に中越地区バスケットボール大会が行われました。ぼく達片貝バスケットボール部は、決勝の対境岡中戦は、5点差をひっくり返し、2点差で勝ち、優勝することができました。県大会も優勝して北信越大会へ行くようにチーム全体でがんばりたい。



初めとする地元民をがっかりさせない。メンバーは次のとおり。
吉原佑、安部勇樹、安達富昭、山口直紀、川慎吾、田英、安達勇一郎、小比田俊樹、藤塚明史、吉井亨、石上崇博、小野塚昂平、吉田豊、吉原洋、佐藤洋平
一回戦、二回戦で圧勝し、片貝1(15)対6(0)江陽、片貝2(15)対0(0)町南、片貝2(15)対2(0)日長岡市北体育館での県大会に出場。一回戦は西蒲・安田中に2対0で難なくストレート勝ちしたが、2回戦は新潟・濁川中に逆転0対2のストレート負けを喫してしまい、バスケット

ボール同様、上位大会進出はならなかった。バレー部顧問 藤澤 正
この中越大会で、今までの努力が大いに発揮された。人間努力した者が勝つ事を生徒達も実感したはず。背が低いチームがどこまで登りつめられるか、自己の可能性を信じて県大会に望んでほしいです。又、地域の方、保護者の方からの応援よろしくお願ひします。

バレー部キャプテン
勝又 裕子
私達バレー部は中越大会2位になりました。大会1日目順調に勝ち進みました。2日目、優勝した越路戦では、1-3で負けてしまいました。しかしこの大会では、私達のために保護者の方々がすばらしい応援をしてくださいました。大会に向けてがんばりたいです。

片貝といえは花火、その片貝まつりになってはならないのが木遣、まつりだけでなく、宴席や結婚式にも唄われており、その存在価値は大きなものがある。しかし、年々少しずつ変化したり、今時の歌にアレンジされるような風潮もなきにしもあらずだった。

伝統ある木遣をきちんとした正調で後世に伝えたい、との考えで正調木遣の伝承

山口伝統芸能保存会会長語る
市役所を定年退職したのが平成元年、既に10年以上経つ。奉納木遣は若い世代も唄っているが、より正調に、道中木遣は年輩者中心で、若い世代で唄える人が少なくなっている。後世まで唄い継ぐように、との思いを込めて録音テープを作った。

片貝といえは花火、その片貝まつりになってはならないのが木遣、まつりだけでなく、宴席や結婚式にも唄われており、その存在価値は大きなものがある。しかし、年々少しずつ変化したり、今時の歌にアレンジされるような風潮もなきにしもあらずだった。

伝統ある木遣をきちんとした正調で後世に伝えたい、との考えで正調木遣の伝承

片貝チーム県大会へ

消防ポンプ操法大会で

第35回北魚沼地区支会消防ポンプ操法競技大会が、去る6月20日(日)堀之内小学校グラウンドで開催され、第8分団(和春分団)の片貝チームが小型ポンプ操法部門で優勝し、今月8日岩船郡神林村で開催される県大会の小型ポンプ操法部門の出場権を獲得、現在もそれに向け猛訓練をしている。

この大会はポンプ車操法と小型ポンプ操法の2部門に分かれて、各チームが安全、確実、迅速に消防機械器具の取り扱い及び操作技術を競う大会で、小千谷からは5月30日小千谷小学校グラウンドで行なわれた、

市内競技大会で選出された、第1分団がポンプ車操法、第5分団と第8分団が小型ポンプ操法部門に出場した。片貝チームが出場した部門には、小千谷から2チームの他に、小出郷2、川口守門、広神、堀之内、入才、鴻巣、二番、相崎、吉原、博明の4名の隊員は4月26日から始めた訓練(週4回午後8時から)の成果を十二分発揮して、優秀な成績で他のチームを寄せ付けず優勝し、県大会の小型ポンプ操法部門に出場した。

和春分団長は「地区支会での優勝も嬉しいですが、全団員がこの大会に向かっただけで、8分団が非常に嬉しかった。県大会では北魚沼地区の代表として恥づかしくない演技を期待している。」と語り、団員の山賀指揮者は「地区支会の代表として、訓練の成果が県大会でも発揮できるように努力し、頑張る。」と力強く語っていた。

ドッチボールチーム募集
第四回J.Aドッチボール大会がJ.A片貝町主催、片貝町公民館共催で今月の8日(日)午後1時から片貝中学校体育館で開催される。

▽参加資格 J.A片貝の区域内に居住か勤務者、▽チーム編成 男女ともプレーヤー12名、但し男子40才代2名以上、50才代2名以上がプレーに加わること、▽競技ルール 新潟県ドッチボール協会の公式に基づく。参加賞、豪華賞品多数。

盆踊り講習会
片貝公民館主催の「盆踊り講習会」が10日(火)午後7時から8時30分まで片貝小学校南運動場で開催される。

この催しは毎年中学生を対象に行なっているもので、今年も片貝民踊りの指導を行なわれる。参加希望者は動きやすい服装で、上履き持参。

主催者は「暑いので、ハンカチ、タオルなど必要です。終了後は冷たい飲み物も用意しておきますので、多数の参加を」と呼びかけている。

盆踊り大会
出陣チーム募集
去る7月13日(火)午後7時から片貝公民館二階ホールで町民盆踊り実行委員会が開催され、平成11年度片貝町々民盆踊り・仮装大会の要領が次のとおり決定した。

▽盆踊りは8月15日(日)・16日(月)の両日、浅原神社境内。タインコ打ち始めは午後7時30分から9時30分。

▽仮装大会の参加資格は年齢・性別・個人・団体不問。総合最優秀賞は優勝旗(持ち回り)。審査は15日午後9時から9時30分。

大会は15日雨天の場合は翌16日に実施。その他お問合わせと参加申し込みは片貝公民館(04)2026へ。

あなたも踊ろう
民踊教室
片貝地区民踊教室(主催 片貝公民館・協賛 片貝民踊の会、片貝農協女性部、さつき会、ちどり会、ヤヨイ大学民踊部、めぐみ会)が8月4日(水)・18日(日)の2日間午後7時30分から9時まで、片貝小学校南運動場で開催される。踊りの指

ハリウッドスター
大矢凌ちゃん(町裏) パパ明さん(34才) ママ綾子さん(25才) 第1子長男 平成10年8月7日生 現在の体重8.9kg身長75cm

Q 名前由来
A 名前は一生涯呼ばれるものなので、呼びやすく響きよい名前になりました。漢字は本の画数を調べまくって決めました。

Q お子さんの様子
A この頃いろんな芸を身につけて、回りの人を笑

活発に活動を展開し続け、販売している。このテープにはシャガリも収録されており、なかなかの出来栄、評判も良い。他に巫子爺の復活にも力を入れている。現在常時出席出来るのは30数名に減少している。

山口さんは、片貝まつりで、若い人達から正しいシャガリ、木遣を自慢して唄ってほしい。そして、片貝の貴重な財産として後世に伝承してほしい、と語る。

先日の東京片貝会にも26名で駆けつけ、シャガリ、木遣り、巫子爺を披露した。特に巫子爺は復活させた。何十年ぶりであった。何十年ぶりであった。何十年ぶりであった。何十年ぶりであった。

